

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42361
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和2年2月4日

リコール届出番号	4654	リコール開始日	令和2年2月5日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 日高 祥博 <div style="float: right; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> 問い合わせ先：カスタムコミュニケーションセンター 0120-090-819 </div>		
不具合の部位（部品名）	センタースタンド		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	センタースタンドのアームとクロスチューブの左側溶接部において、溶接指示が不適切なため、強度が不足しているものがある。そのため、センタースタンドを立てる操作を繰り返すと、当該溶接部に亀裂が生じ、最悪の場合、当該溶接部が破断してセンタースタンドを操作した際に車両が転倒するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、センタースタンド一式を対策品と交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	海外市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 4654のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	2BL-SJ15J	「XP530SA TMAX」	SJ15J-000007～SJ15J-001078 平成29年3月2日～令和元年7月23日	141台	
		「XP530DA TMAX」	SJ15J-000017～SJ15J-001120 平成29年3月9日～令和元年9月13日	973台	
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年3月2日～令和元年9月13日	(計1,114台)	